

# 議会からのお知らせ

## ◇ 中学生が本会議を傍聴 ◇

大山町と慶応大学 SFC（湘南・藤沢キャンパス）研究所は平成 29 年 11 月 24 日から連携協定を結んでいます。地方創生に関することで「TEGO TEGOプロジェクト」の一環として、子どもたちと大人で構成される7つのチームが結成されています。

そのなかのひとつ「こども議会プロジェクト」のメンバーのうち、中学生の7人が3月4日に議会本会議を傍聴しました。

## 第4次議会改革調査特別委員会を設置しています

立法府であるはずの地方議会は、しばしば「3ナイ議会」と表現され、機能不全を起している組織として批判されます。「議員提案の政策条例がひとつもない（無提案）」「町長が提出した議案の修正や否決をしていない（丸のみ）」「議員個人の議案への賛否を明らかにしない（非公開）」。

そのような3ナイ議会は必要なのか、という厳しい批判があります。本町議会の機能強化のため、議員全員が委員となり、特別委員会を設置したものです。

第4次議会改革調査特別委員会では、以下のことを中心に検討しています。

1. 常任委員会の構成
2. 事務事業評価
3. タブレット導入（ペーパーレス）
4. 議員報酬の検討
5. 議員定数の検討



タブレットと特別委員会の様子